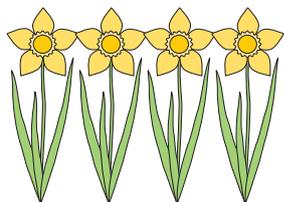


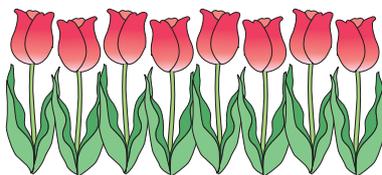
2年	名	
	組	前



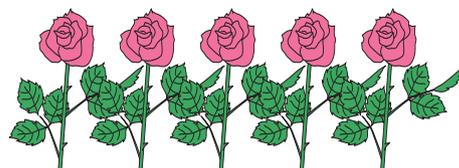
絵を見て花の数をしらべて、グラフや表にまとめましょう。



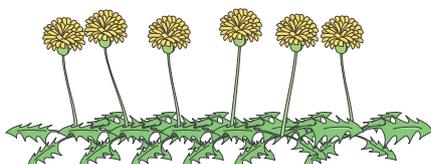
すいせん 4本



チューリップ 8本



ばら 5本



たんぽぽ 6本

① 花の数をグラフにあらわしましょう。

花の数しらべ

	○		
	○		
	○		○
	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
すいせん	チューリップ	ばら	たんぽぽ

グラフにあらわすと、どの花が多いか見ただけでわかるね。



① 数がいちばん多いのはどの花ですか。

チューリップ

② チューリップはばらより何本多いですか。

3本

③ 数がいちばん少ないのはどの花ですか。

すいせん

② どの花が何本あるか、表に書きましょう。

花の名前	すいせん	チューリップ	ばら	たんぽぽ
本数 (本)	4	8	5	6



花の数が多いじゅんに花の名前を言ってみよう。

表にあらわすと、数がわかりやすくなるね。





に あてはまる 数を 書きましょう。

- ① 時計の 長い はりが 1 回り すすむ 時間は  分間です。
- ② 長い はりが ひとまわりする 時間は  分間です。
- ③ 60 分間を  時間と います。

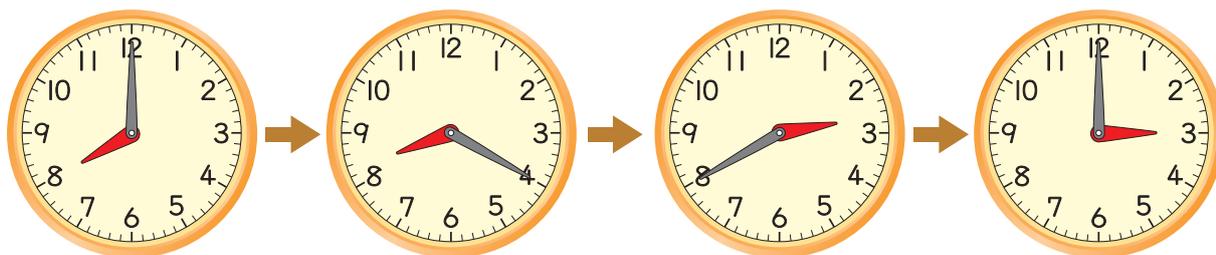
ゆうたさんの 1 日について しらべて います。

朝、家を出る。

学校につく。

学校を出る。

家につく。



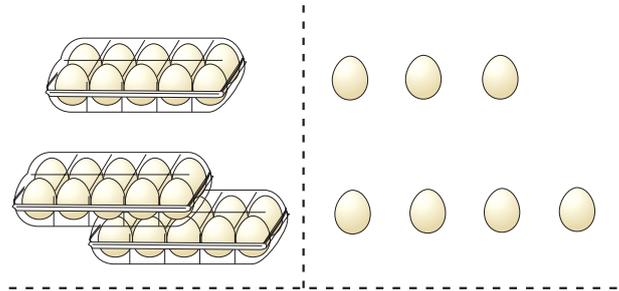
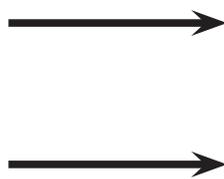
- ④ 家を出てから 学校につくまでの 時間は  分間です。
- ⑤ 家を出た 時刻は、午前  時で、家についた 時刻は、午後  時です。
- ⑥ 家を出てから、正午までの 時間は  時間です。

- ⑦ 午前、午後は、それぞれ  時間です。
- ⑧ 1 日は  時間です。

2年	名	
	組	前

◆ 13 + 24 の筆算

	じゅう 十の位	くらい 一の位	
	1	3	
+	2	4	
<hr/>			
	3	7	



じゅう 十の位 と 一の位 に  
わ 分けて かんが 考えれば よかったね。



① 一の位の 計算を しましょう。

$$3 + 4 = \boxed{7}$$

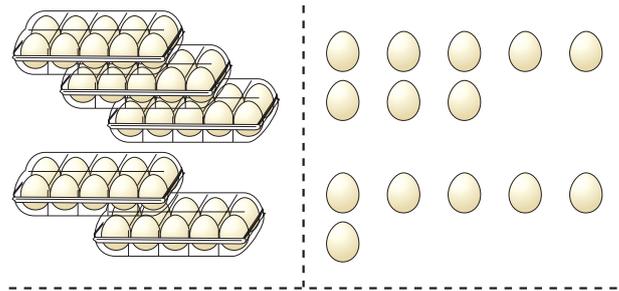
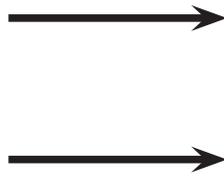
② 十の位の 計算を しましょう。

$$1 + 2 = \boxed{3}$$

③ 上の 筆算に 答えを 書きましょう。

◆ 38 + 26 の筆算

	じゅう 十の位	くらい 一の位	
	3	8	1
+	2	6	
<hr/>			
	6	4	



- ・一の位は 8 + 6 で 14
- ・10 より 大きくなったら 十の位に 1 くり上げます。
- ・一の位に 4 を 書きます。

① 一の位の 計算を しましょう。

$$8 + 6 = \boxed{14}$$

② 十の位の 計算を しましょう。

$$\overset{\text{くり上がり}}{1} + 3 + 2 = \boxed{6}$$

③ 上の 筆算に 答えを 書きましょう。



◆たし算の 筆算の れんしゅう

位くらいや くり上あがりに 気きをつけて、正せいかくに 計算けいさんできるように しましゅう。

①

	1	7
+	5	2
<hr/>		
	6	9

②

	3	7
+	4	6
<hr/>		
	8	3

③

	6	8
+	2	2
<hr/>		
	9	0

④

		7
+	2	9
<hr/>		
	3	6

⑤

	7	5
+		7
<hr/>		
	8	2

⑥ 28 + 59

	2	8
+	5	9
<hr/>		
	8	7

④ 7 + 29		
	7	
+	29	
<hr/>		



位くらいが そろって いないね。  
十じゅうの位くらいどうし、一いちの位くらいどうしで、  
位くらいを そろえて 数字すうじを 書かきましょう。

⑦ 57 + 13

	5	7
+	1	3
<hr/>		
	7	0

⑧ 4 + 67

		4
+	6	7
<hr/>		
	7	1

⑨ 19 + 1

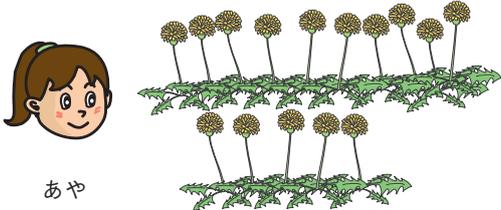
	1	9
+		1
<hr/>		
	2	0

2年	名	
	組前	

◆たし算の きまり



あやさんと てるきさんは、たんぽぽを <sup>した</sup>下の <sup>かず</sup>数だけ つみました。  
あわせて <sup>なんぼん</sup>何本 つんだでしょうか。



- ① あやさんが つんだ たんぽぽの <sup>かず</sup>数は 15 <sup>ほん</sup>本です。
- ② てるきさんが つんだ たんぽぽの <sup>かず</sup>数は 8 <sup>ほん</sup>本です。
- ③ あわせた <sup>かず</sup>数は、どんな <sup>しき</sup>式で もとめられるでしょうか。

15	+	8
----	---	---

8	+	15
---	---	----

- ④ 2人の <sup>こた</sup>答えを  
くらべて みましよう。

1	5	⇔	8	8
+	8		こた	1
2	3		答えは？	5
			2	3

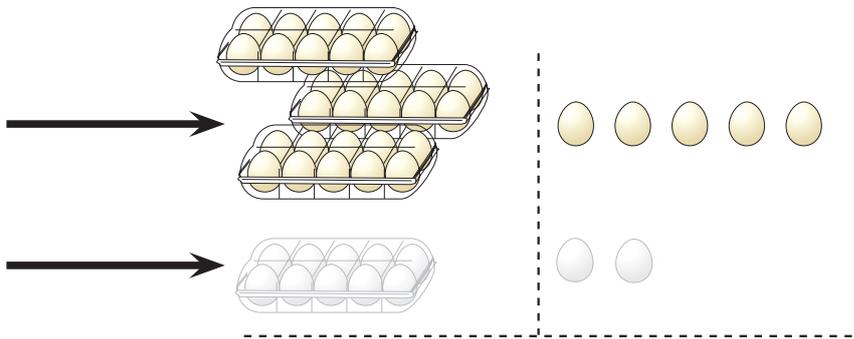
たし算では、たされる<sup>ざん</sup>数と たす<sup>かず</sup>数を <sup>い</sup>入れかえて  
たしても、<sup>こた</sup>答えは <sup>おな</sup>同じに なります。

15	+	8	=	23
8	+	15	=	23

2年	名	
	組前	

◆ 35 - 12 の筆算

	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
	3	5
-	1	2
	2	3



じゅう くらい いち くらい  
十の位と一の位に  
わけて かんがえれば よかったね。



① 一の位の 計算を しましょう。

$$5 - 2 = \boxed{3}$$

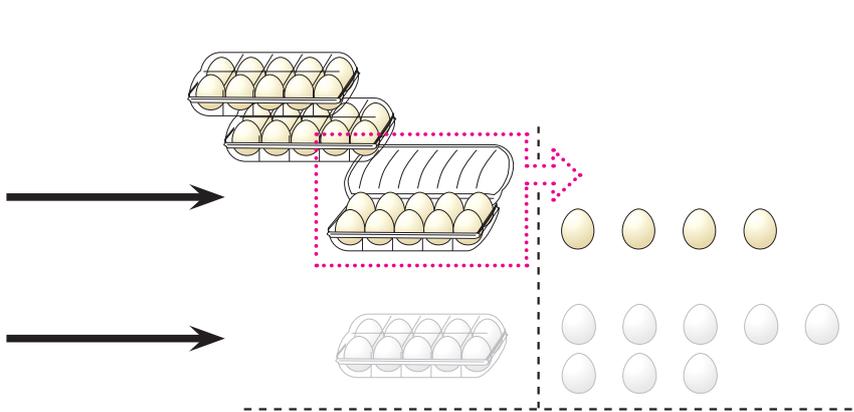
② 十の位の 計算を しましょう。

$$3 - 1 = \boxed{2}$$

③ 上の 筆算に 答えを 書きましょう。

◆ 34 - 18 の筆算

	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
	2	14
	3	4
-	1	8
	1	6



・一の位は 4 から 8 は  
ひけないので、十の位から  
1 くり下げて 14 - 8 を  
計算します。  
・十の位は 1 くり下げたので  
2 - 1 を 計算します。

① 一の位の 計算を しましょう。

$$\begin{array}{r} \text{くり下がり} \\ 1 \end{array} 4 - 8 = \boxed{6}$$

② 十の位の 計算を しましょう。

$$2 - 1 = \boxed{1}$$

③ 上の 筆算に 答えを 書きましょう。



## ◆計算の たしかめ

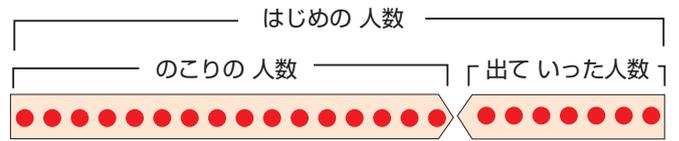
図書室に子どもが23人います。

7人出ていくと、のこりは何人になるでしょうか。

- ① はじめにいた人数は 23 人です。
- ② 出ていった人数は 7 人です。

③ のこりの人数を  
もとめましょう。

④ のこりの人数に出て  
いった人数をたすと、  
何人になるでしょうか。



しき式  $23 - 7 = 16$

こたえ 16人

しき式  $16 + 7 = 23$

こたえ 23人

	2	3	…はじめの人数
-		7	…出ていった人数
	1	6	…のこりの人数

	1	6	…のこりの人数
+		7	…出ていった人数
	2	3	…はじめの人数

ひき算の答えにひく数をたすと、  
ひかれる数になります。

$$\boxed{23} - \textcircled{7} = \diamond 16$$

$$\diamond 16 + \textcircled{7} = \boxed{23}$$

上の③の  $23 - 7$  の答えは、④の  $16 + 7$  の計算でたしかめを  
することができます。



## ◆ひき算の 筆算の れんしゅう

くり下がりに 気を つけて、正か<sup>せい</sup>くに 計算<sup>けいさん</sup>できるように  
 しましょう。また、答<sup>こた</sup>えの たしかめを しましょう。

①

	5	6
-	4	3
	1	3

②

	4	1
-	1	8
	2	3

③

	7	0
-	5	2
	1	8

④

	2	3
-	1	7
		6

⑤

	4	4
-		8
	3	6

⑥ 27 - 12

	2	7
-	1	2
	1	5

⑦ 45 - 28

	4	5
-	2	8
	1	7

⑧ 80 - 8

	8	0
-	7	3
		7

⑨ 36 - 7

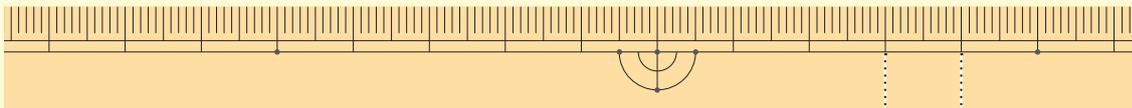
	3	6
-		7
	2	9



## ◆センチメートル

なが なが の かた あらわし方を しらべましょう。

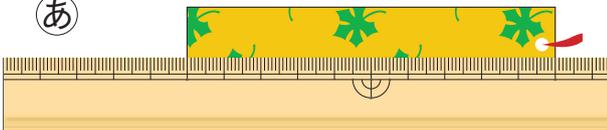
- ① みんなが おな 同じように なが 長さをはかる ことが できる どうぐが **ものさし** です。



- ② ものさしの なが 長い あいだ めもりの なが 間の 長さを **1 センチメートル** といい、 1cm と か 書きます。

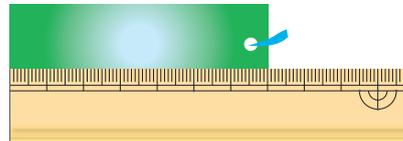
- ③ 1cm の ぶん 3 ことの なが 長さは **3** cm です。  
 ④ 17cm は 1cm の ぶん 17 ことの なが 長さです。  
 ⑤ した 下の ④, ⑤ で ただ 正しい なが 図を見て、しおりの 長さを よみましょう。

④



1 cm の **10** ぶん ことで **10** cm

⑤



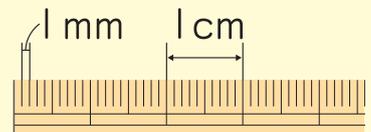
1 cm の **7** ぶん ことで **7** cm

## ◆ミリメートル

- ① 1 cm を おな 同じ なが 長さ に 10 こに わ 分けた ぶん 1 つ分の なが 長さを **1 ミリメートル** といい、 1mm と か 書きます。

- ② 1 cm は **10** mm です。

- ③ cm や mm は なが 長さの **たんい** です。





## ◆長さの はかり方

いろいろな <sup>なが</sup>長さを はかってみましょう。

- ① 下の <sup>した</sup>直線の <sup>ちよくせん</sup>長さを ものさしで はかりましょう。



まっすぐな <sup>せん</sup>線を <sup>ちよくせん</sup>直線と いうよ。

cm, mm の めもりを よく 見て はかろう。



あ 3 cm    い 2 cm 5 mm    う 3 cm 2 mm

- ② 長い <sup>なが</sup>じゅんに あ, い, う を ならべましょう。

う ⇒ あ ⇒ い

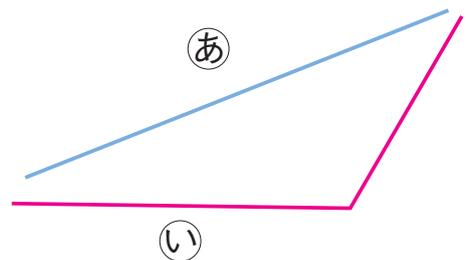
- ③ つぎの <sup>なが</sup>長さの <sup>ちよくせん</sup>直線を <sup>か</sup>書きましょう。

8cm

5cm8mm



右の <sup>みぎ</sup>あ の <sup>なが</sup>長さと <sup>なが</sup>い の <sup>なが</sup>長さを くらべましょう。



- ① い の <sup>なが</sup>長さは <sup>なん</sup>何 cm でしょうか。

式  $4 \text{ cm } 5 \text{ mm} + 3 \text{ cm} = 7 \text{ cm } 5 \text{ mm}$

- ② い の <sup>なが</sup>長さは, あ の <sup>なが</sup>長さより <sup>なん</sup>何 cm <sup>なが</sup>長い でしょうか。

式  $7 \text{ cm } 5 \text{ mm} - 6 \text{ cm} = 1 \text{ cm } 5 \text{ mm}$

<sup>なが</sup>長さも <sup>ざん</sup>たし算や <sup>ざん</sup>ひき算が できるね。



2年	名	
	組前	



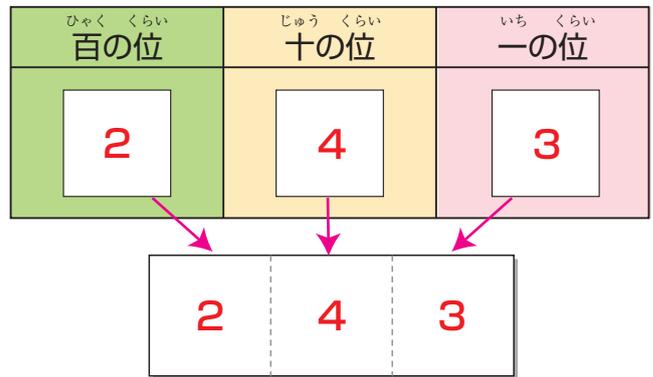
◆数のあらし方

はな なん  
花は 何こ あるでしょうか。

① 100のたば, 10のたば,  
1のたばが, それぞれ 何こ  
あるでしょうか。



② 百の位, 十の位, 一の位の  
数字を 書きましょう。

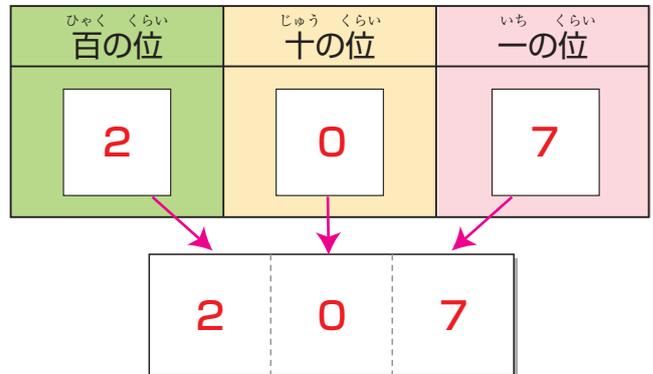


③ 花の数は, 100を2こと,  
10を4こと 1を3こ あわせた  
数で, **243** です。

④ 100のたば, 10のたば,  
1のたばが, それぞれ 何こ  
あるでしょうか。



⑤ 百の位, 十の位, 一の位の  
数字を 書きましょう。



⑥ 花の数は, 100を2こと,  
10を0こと 1を7こ あわせた  
数で, **207** です。

# 100より大きい数 ②

(教科書 71～74 ページ)

2年	名	
	組前	



にあてはまることばやしるしをかきましょう。

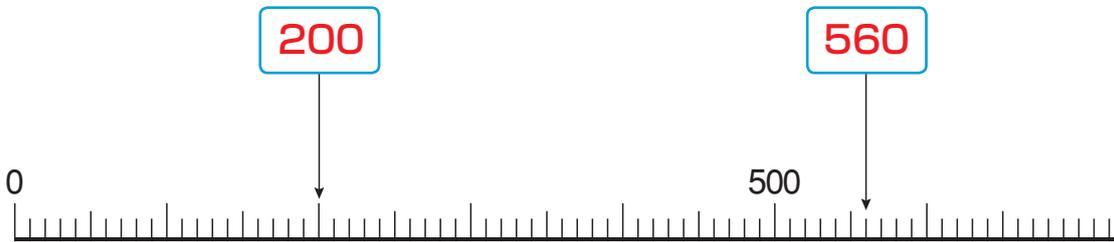
① 598と589の大小は、の位の数字を見るとわかります。

ひゃく くらい 百の位	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
5	9	8
5	8	9

② >, <のしるしをつかってあらわすと, 598  589になります。



下の数の線を見て答えましょう。



① いちばん小さい1めもりは、をあらわしています。

② 数の線の  にあてはまる数をきましょう。

③ 100を3こと、10を9こあわせた数は、です。

④ 10を17こあつめた数は、です。

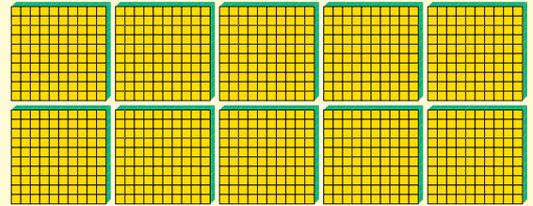
⑤ 230は10を こあつめた数です。



◆千

に あてはまる <sup>かず</sup> 数を <sup>か</sup> 書きましょう。

① 100を10こあつめた <sup>かず</sup> 数を  
<sup>せん</sup> 千と いい、  と <sup>か</sup> 書きます。



② 1000は  より 1 <sup>おお</sup> 大きい <sup>かず</sup> 数です。

③ 1000は10を  こあつめた <sup>かず</sup> 数です。



◆何十、何百の計算

60 + 80 の <sup>けいさん</sup> 計算を しましょう。

$$60 + 80 = \text{140}$$



10のまとまりで <sup>かんが</sup> 考えると、  
 +  だから…。



900 - 400 の <sup>けいさん</sup> 計算を しましょう。

$$900 - 400 = \text{500}$$



100のまとまりで <sup>かんが</sup> 考えると、  
 -  だから…。

2年	名	
	組前	



◆百の位に くり上がる たし算

町内の そうじで、アルミかんを 72 本、スチールかんを 63 本 ひろいました。あわせて 何本 ひろったでしょうか。

① 式を 書きましょう。

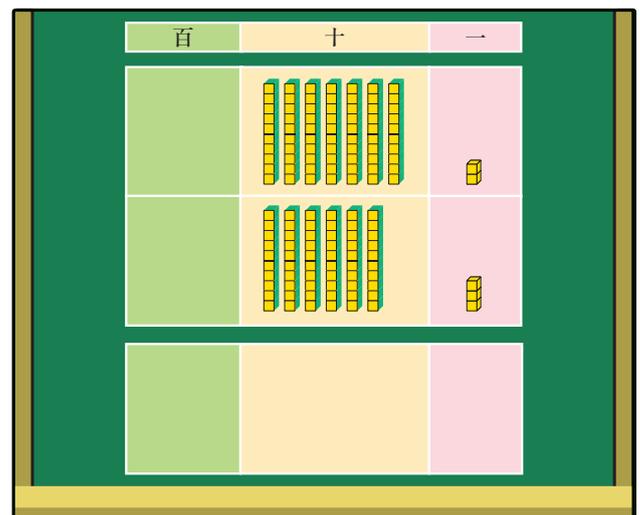
式

$$72 + 63$$

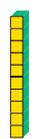


② 筆算の しかたを 考えましょう。

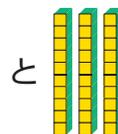
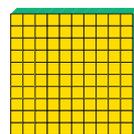
ひゃく くらい 百の位	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
	7	2
+	6	3
1	3	5



じゅう くらい  
十の位は



が 7 + 6 で 13。



と だから…。



- ・一の位は 2 + 3 で 5。
- ・十の位は 7 + 6 で 13。
- ・十の位が 10 より 大きくなったので、百の位に 1 くり上げます。

答え

135 本



◆くり上がりが2回あるたし算

83 + 49 の筆算のしかたを考えましょう。

① 一の位は  $3 + 9$  で 12。

一の位には **2** を書きます。

② 十の位に **1** くり上げます。

③ 十の位は

$\overset{\text{くり上がり}}{1} + 8 + 4$  で 13。

十の位には **3** を書きます。

④ 百の位には、十の位からくり上げた **1** を書きます。

		② 1
	8	3
+	4	9
④ 1	③ 3	① 2

◆れんしゅう

①  $76 + 68$

	7	6
+	6	8
1	4	4

②  $54 + 47$

	5	4
+	4	7
1	0	1

③  $98 + 5$

	9	8
+		5
1	0	3

④  $655 + 9$

	6	5	5
+			9
	6	6	4

⑤  $827 + 36$

	8	2	7
+		3	6
	8	6	3

2年	名	
	組前	



◆百の位から くり下がる ひき算

タオルを 125まい 用い<sup>よう</sup>て、53まい くりおわり<sup>り</sup>ました。  
 タオルは 何<sup>なん</sup>まい のこ<sup>のこ</sup>っているでしょうか。

① 式<sup>しき</sup>を 書<sup>か</sup>きましょう。

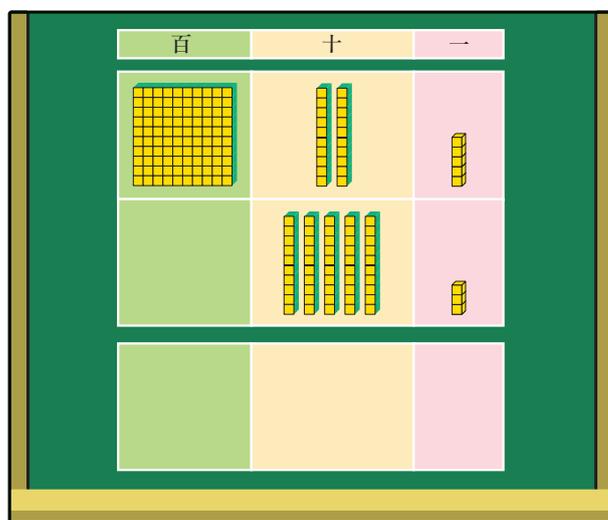
式<sup>しき</sup>

$$125 - 53$$

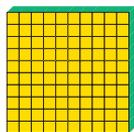


② 筆算<sup>ひっさん</sup>の しかた<sup>かんが</sup>を 考<sup>かんが</sup>えましょ<sup>う</sup>。

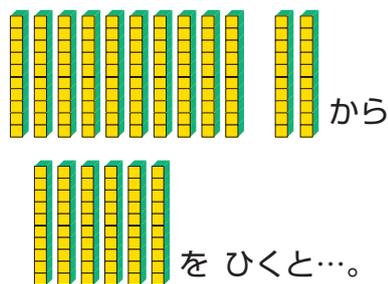
	ひゃく くらい 百の位	じゅう くらい 十の位	いち くらい 一の位
	1	2	5
—		5	3
		7	2



ひゃく くらい じゅう くらい  
百の位から、十の位に



を くり下<sup>くだ</sup>げて...



- ・一の位は 5 - 3 で 2。
- ・十の位は 2 から 5 は ひけないので、百の位から 1 くり下げます。

$$\begin{array}{r} \text{くり下がり} \\ 1 \ 2 \ - \ 5 \\ \hline \end{array}$$

こた  
答え

72まい



◆くり下がりが2回あるひき算

163 - 79 の筆算のしかたを ひっさん 考えましょう。

- ① 一の位は いち 3 から くらい 9 はひけないので、じゅう 十の位から1 くり下げて **13** - 9 を計算します。
- ② 一の位には **4** を書きます。
- ③ 十の位は 1 くり下げたので **5** になります。
- ④ 十の位は じゅう 5 から くらい 7 はひけないので、ひゃく 百の位から1 くり下げて **15** - 7 を計算します。
- ⑤ 十の位には **8** を書きます。

		<b>④ 15</b>	
		<b>③ 5</b>	<b>① 13</b>
	1	6	3
-		7	9
		<b>⑤ 8</b>	<b>② 4</b>

◆れんしゅう

- ① 133 - 56      ② 112 - 29      ③ 160 - 96

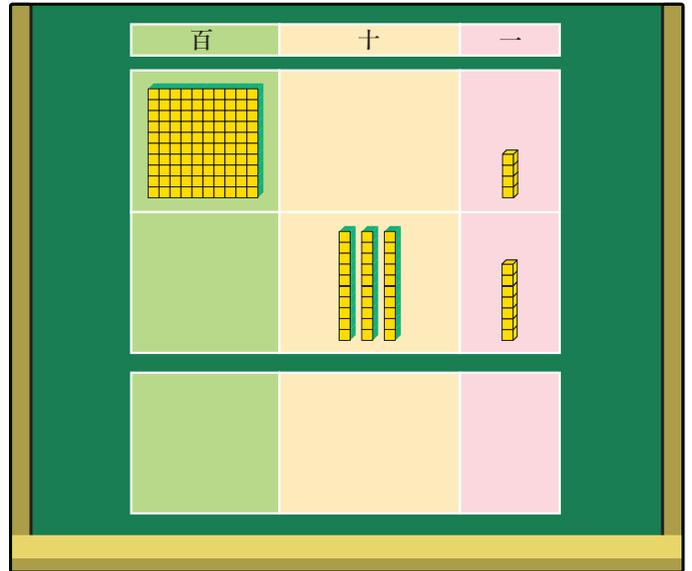
	1	3	3		1	1	2		1	6	0
-		5	6		-		2	9		9	6
		7	7				8	3		6	4



◆ 0のある くり下がり

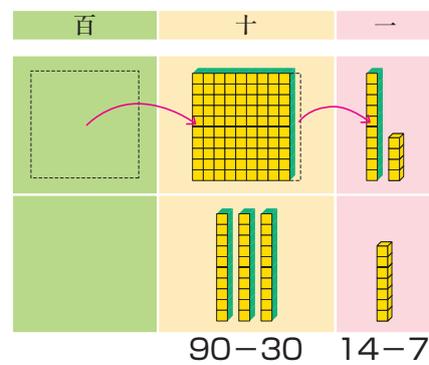
104 - 37 の <sup>ひっさん</sup>筆算のしかたを <sup>かんが</sup>考えましょう。

	1	0	4
-		3	7
		6	7



<sup>じゅう</sup>十の位から  
<sup>くら</sup>い  
1 <sup>さ</sup>くり下げるには…。

<sup>ひゃく</sup>百の位から <sup>くら</sup>い <sup>さ</sup>くり下げて…。



◆ れんしゅう

① 101 - 83

② 106 - 17

③ 100 - 7

	1	0	1
-		8	3
		1	8

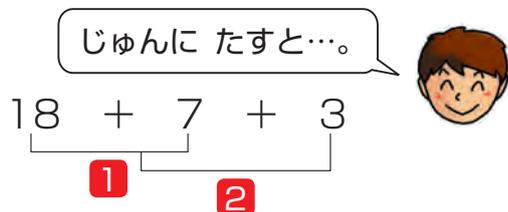
	1	0	6
-		1	7
		8	9

	1	0	0
-			7
		9	3



### ◆ 3つの数のたし算

つぎの計算のしかたを考えましょう。  $18 + 7 + 3$



①  $18 + 7 = 25$

②  $25 + 3 = 28$



①  $7 + 3 = 10$

②  $18 + 10 = 28$

あとの2つをまとめて先に計算する考えは、 $18 + (7 + 3)$ とあらわすことができます。

たし算では、前からじゅんにたしても、あとの2つを先にたしても、答えは同じになります。



17人であそんでいました。  
 あとから男の子が6人、女の子が4人来ました。  
 ぜんぶで何人になったでしょうか。

① あとから来た人数をまとめて、( ) を使って式にあらわしましょう。

$17 + (6 + 4) = 27$

② 答えを求めましょう。

答え  $27$ 人



水のかさのたんいについて調べましょう。

- ① 水などのかさをはかるには、1 **リットル** ますや  
1 **デシリットル** ますを使います。



- ② 1リットルは 1L , 1デシリットルは 1dL と書きます。

- ③ 1Lの2こ分は **2L** , 3こ分は **3L** です。

- ④ 1dLは、1Lを同じかさに **10** こに分けた  
1こ分のかさです。

$$1L = \mathbf{10} \text{ dL}$$



- ⑤ かさのたんいには、LやdLのほかにミリリットルがあります。

1ミリリットルは 1mL と書きます。

$$1L = 10dL = \mathbf{1000} \text{ mL} \quad 1dL = \mathbf{100} \text{ mL}$$



計算をしましょう。

①  $3L + 5L2dL = \mathbf{8} \text{ L } \mathbf{2} \text{ dL}$

②  $5L7dL - 3dL = \mathbf{5} \text{ L } \mathbf{4} \text{ dL}$

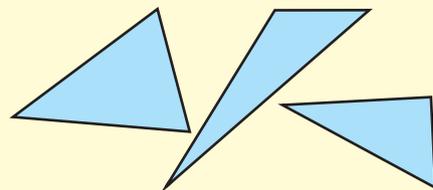


### ◆直線でかこまれた形

ちよくせん かたち  
直線でかこまれた形についてしらべましょう。

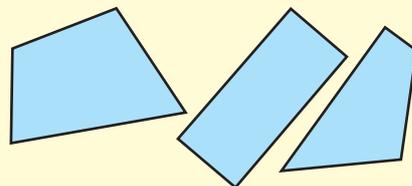
① 右の形は、どれも **3** 本の直線で  
かこまれています。

このような形を **三角形** といいます。

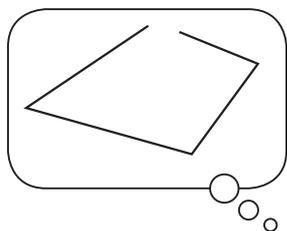
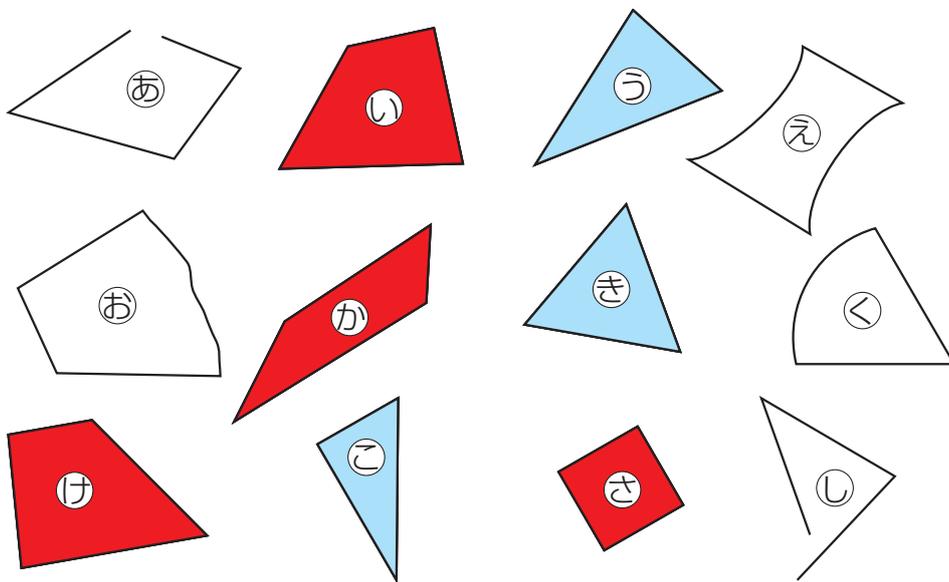


② 右の形は、どれも **4** 本の直線で  
かこまれています。

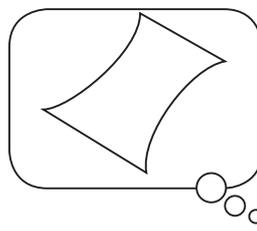
このような形を **四角形** といいます。



③ 下の図で、**さんかくけい**と**しかくけい**を見つけて、**さんかくけい**には**あおいろ**を、**しかくけい**には**あかいろ**をぬりましょう。



かこまれて  
いないね。



ちよくせん  
直線ではない  
せん  
線があるね。





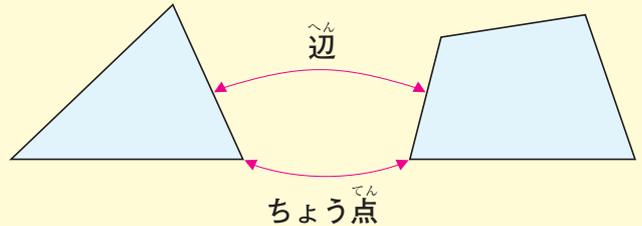
◆辺とちょう点

にあてはまることばや数を書きましょう。

① 三角形や四角形のまわりの直線を  ,  
かどの点を  といいます。

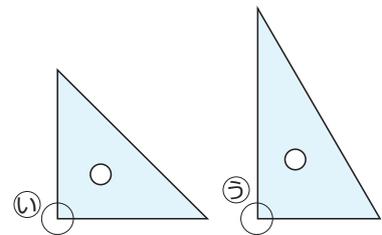
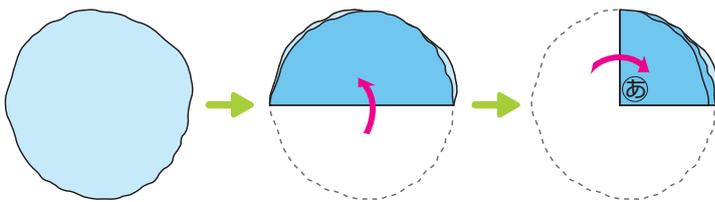
② 三角形には、辺が  本,  
ちょう点が  つあります。

③ 四角形には、辺が  本,  
ちょう点が  つあります。



◆直角

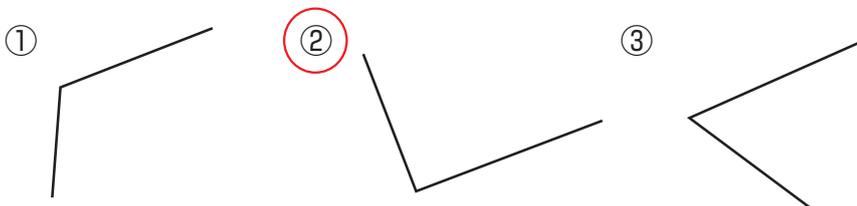
にあてはまることばを書きましょう。



上の②, ①, ②のかどの形を  といいます。



下の図で、かどが直角になっているものに○をつけましょう。



さんかく  
三角じょうぎの  
ちよっかく  
直角のかどを  
かさ  
重ねればわかるね。





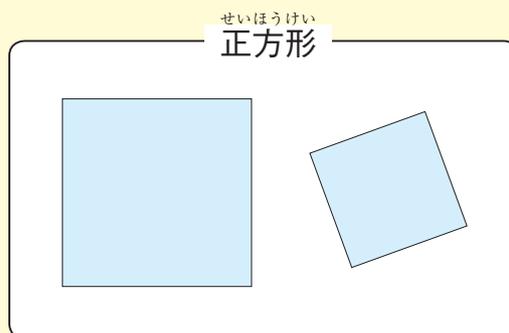
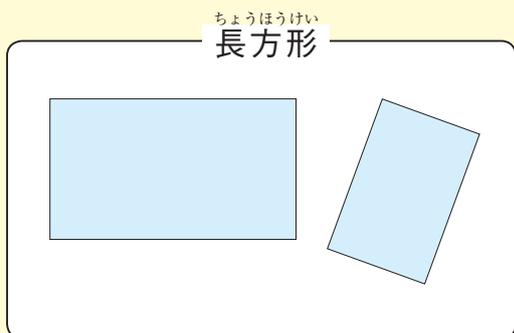
### ◆長方形と正方形

にあてはまることばを書きましょう。

① 4つのかどがみんな **直角** になっている四角形を、  
長方形といいます。

長方形では、むかい合っている **辺の長さ** は、  
同じです。

② 4つのかどがみんな **直角** で、4つの **辺の長さ** が  
みんな同じ四角形を、正方形といいます。

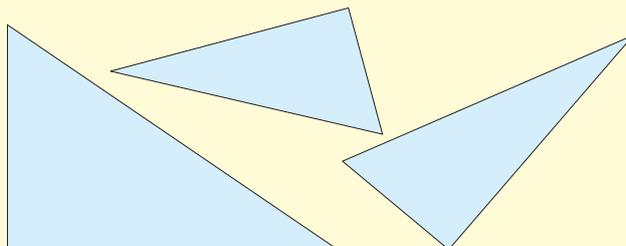


### ◆直角三角形

にあてはまることばを書きましょう。

① 直角のかどがある三角形を、  
**直角三角形** といいます。

② 三角じょうぎの形は、  
**直角三角形** です。



2年	名	
	組	前



◆長方形，正方形，直角三角形

した ほう さんかくけい し かくけい  
 下の方した ほうがんに，①から③の三角形や四角形をかきましょう。

- ① 1つの辺の長さが3cmの正方形 へん なが せいほうけい
- ② 2つの辺の長さが3cmと5cmの長方形 へん なが ちょうほうけい
- ③ 直角になる2つの辺の長さが3cmと4cmの直角三角形 ちよっかく へん なが ちよっかくさんかくけい



ほう  
 方ほうがんのかどは，どこも  
 ちよっかく  
 直角ちよっかくになっているね。

